

時給引上げ 待ったなし！

ー大幅アップめざし最賃闘争スタートー



ひろしま

郵政産業労働者
ユニオン広島支部
(広島郵便局内)

郵政ユニオンはこれまでの春闘で、非正規社員の賃金引き上げを繰り返し要求してきました。

しかし25春闘においても、会社は「最賃改定で時給が上がる」という理由で、時給制契約社員の賃上げについては全くのゼロ回答でした。

この状況を打破するために、これまで郵政ユニオンは最低賃金改定に向けた運動に積極的に参加してきました。

今年の中央最低賃金審議会は、7月11日に第1回諮問が

予定され、7月25日には中央最低賃金審議会の答申を出す予定です。



地方最低賃金審議会は、中

央最賃の目安を受け審議し、それぞれ都道府県ごとの最低賃金が8月に決定されます。昨年は多くの地方審議会で、中央の目安額を上回る額を勝ちとりました。これは物価高騰が続く中、労働者が声を上げ、生活実態や意見が大きく反映された結果です。

しかし許せないことに、広島県は目安額(50円)を1円も上回

りませんでした。昨年のことがないよう、郵政ユニオンは広島県労働局へ最賃申し入れ行動も行っています。



郵政内務の賃金は、広島県では1040円(最賃+20円・端数は10円単位に切り上げ)ですが、最高は東京の1190円、最低は秋田県の980円で、その差は210円もあり地域格差も最低賃金制度の大きな問題です。賃金の全国一律化と早期の時給1500円の実現に向け、広島支部も全力で最賃闘争に取り組んでいきます。

郵政ユニオン広島支部の組合事務室を獲得しよう！ 会社は組合事務室を貸与せよ！